

「わくわくする」 地域づくりに向けて

討議資料

十日町市中屋敷469-1 小林正夫



私は年齢を重ねて益々自由になり、お医者さんや薬の世話にもならずに元気に飛び回っています。昨年若者の熱意に押されたことをきっかけに、さらに地域や子どもたちが過疎や少子高齢化に負けない「自慢できる地域づくり」に向けて邁進します。



見事な眺望の管理棟隣のツリーハウス前で竣工記念撮影

今年は、管理棟に隣接する畠などの耕作放棄地を整備して、できるだけ規制をかけない
「キャンプ場」を作ります。

子どもたちや福祉施設利用の障がい者と共にわかブナガーデンを整備



湧水を利用したビオトープ



魚沼三山が見渡せるキャンプ場の整備予定地



川西モトクロス場で建設中の山小屋

昨年は、緑の募金公募事業の採択をいただき二六公園保存会の一員として旧角万寺スキーフィールド管理棟の周辺で「わかブナガーデン」を完成させました。この事業では、子どもたちとの植樹をメインに、ツリーハウスや野外ステージを建て、湧水を引き、自然石を利用したビオトープ（虫や水生昆虫・植物の生育を目的とした水辺）や散策路などを作りました。



小林正夫後援会

子どもたちからゲームなどを取り上げるのではなく、これらのフィールドで、子どもたちと一緒に交流しながら、もっと楽しい遊びを体験させて、良い友だちをつくり“生きる力を身につけさせて”将来の「結婚活動につながる」ようにしていきます。時間はかかっても地域に根を下ろす若者を育て地元を愛し盛り立ててくれる人材につなげていきたいと考えています。そして自分の子どもを産み、育てられる環境をつくることが私たち大人の役割だと思っています。

子どもたち一人ひとりみんな良い子ですが、とかく親は自分の子どもだけ良くなる様な思いに偏りがちだと親御さんに話し「人の子も同じという視点」で思いやることこそが大切だと申し上げています。

これからも地域の宝である子どもたちが「わくわくする地域づくり」に向け、皆様と手を携え力強く活動していきます。



小学校生を対象に味噌作り体験教室



小学校生と共に二六公園のブナ林整備を継続



旧角万寺スキー場管理棟でわかブナ祭りを開催



中学生と庚塚野球場整備ボランティア



小正月行事のほんやら洞作りで地元文化の伝承



市内の園児と小中学生が協力して七夕まつりを実施